

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21113
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 工学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス			
2. 科目名	乗り物と輸送の科学 (平成 26 年度の科目名は「 Techno Vehicle」)					
	学問分野	番号	31 名称 工学			
3. 担当教員	北村 充 工学研究院 他 9 名					
4. 開講学期	後期 週 1 コマ					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 27 年 10 月 5 日 (月) ~ 平成 28 年 1 月 25 日 (月) ※11 月 19 日 (木), 12 月 24 日 (木) も同時刻 14 時 35 分 ~ 16 時 05 分					
個別開講日	1 回目 10/5	2 回目 10/19	3 回目 10/26	4 回目 11/2	5 回目 11/9	6 回目 11/16
	7 回目 11/19	8 回目 11/30	9 回目 12/7	10 回目 12/14	11 回目 12/21	12 回目 12/24
	13 回目 1/18	14 回目 1/25	15 回目 /	16 回目 /		
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 160 人)					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>自然環境に対して調和・共生可能な自動車・船舶・航空機等の輸送機器 (Vehicle) を計画・製作・建設・維持するための工学, およびそれらの周りの環境について解説します。紙等による構造物 (Vehicle の部分構造) の設計・製作を通して, もの作りにおいて考慮すべきこと, 楽しさ, 困難さを体験します。</p> <p>授業内容・計画として以下の 1~14 を予定。() の名前は担当教員を示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス (北村)</li> <li>2. 大空を飛ぶ輸送機器 (岩下)</li> <li>3. 大海を進む輸送機器 (安川)</li> <li>4. 輸送機器のシステムとその設計 (濱田)</li> <li>5. 輸送機器の形状を探る, 流線型だとなぜ速い? (陸田)</li> <li>6. 輸送機器は壊れないか? その強さを調べる (岡澤)</li> <li>7. 壊れない輸送機器の構造設計と模型製作 1-チャレンジ (北村)</li> <li>8. 壊れない輸送機器の構造設計と模型製作 2-解説 (北村)</li> <li>9. 壊れない輸送機器の構造設計と模型製作 3-リベンジ (北村)</li> <li>10. 輸送機器をより軽く, より安全にするために (竹澤)</li> <li>11. 輸送機器を自由自在に操るために (新宅)</li> <li>12. 輸送機器を利用して空から環境を計る技術-リモートセンシング (作野)</li> <li>13. 未知なる海を調べる輸送機器 (田中)</li> <li>14. 総括 (北村)</li> </ol>					
8. 受講料	2,000 円					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 別途負担費用なし。資料などは必要に応じて配布します。					
10. 学習記録	交付する		○交付しない			
11. 科目等履修生	受け入れる					
	単位数	単位				
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集時 年生)				
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 ( ) 人 ② 不開講通知日 (7 月 17 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 18 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと なし					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス・地図→東広島キャンパス 広島大学工学部 http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。